

事務事業名		公平委員会設置運営事業			会計	一般会計			
H27担当課等名		総務文書課		H27係等名	庶務係		H26係等名 庶務係		
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営					
		施策	93	良質な行政サービスの提供					
目的	対象(誰・何を)	職員及び職員団体等			対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	中立的委員会としての責務を全うする。				職員数			1509
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所が提供するサービスに満足している市民の割合(%)				団体数			3
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	委員会開催回数			2	2	2	2	
	定性目標								
事業概要	中立的な委員会として、職員の権利を確保し、その勤務条件の適正化や、不服申立に対して適正な裁決又は決定を行う。職員団体の登録。管理職員等の範囲を定めること。								
事業内容					名称		活動指標		
26年度事業内容	1 委員会の開催 (1)職員の勤務条件に関する措置の要求を審査し、判定し、必要な措置をする。 (2)職員の不利益な処分についての不服申し立てに対する裁決又は決定する。 (3)職員の苦情を処理する。 (4)職員団体を登録する。 (5)管理職員等の範囲を定める。 2 全国公平委員会連合会及び長野県公平委員会連合会の事業活動へ参加する。 全国公平委員会北信支部総会・研修会の開催				1 委員会開催数 2 大会参加数		1 2	2回 2回	
	事業コスト					25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額
事業費計(千円)①		238	331	331	311				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		238	331	331	311				
人件費計(千円)②		107		107					
正規職員所要時間		30		30					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		345	331	438	311				
事業内容・目標達成状況の振り返り	委員会を2回開催し、大会にも2回参加した。								
改革改善の考え方	①問題点	大会において具体的な係属案件が取り上げられることはほとんどなく、公平委員が実務的な知識を修得する機会が少ない。							
	②改革提案	勤務条件に対する措置要求や不利益処分に対する不服申立について、公平委員会が独自に学習会などの機会を設け、必要な資料を提供していく。							